

PASSWORD MANAGER > 保管庫管理

保管庫の同期

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/vault-sync/>

保管庫の同期

どのBitwardenアプリからでも、[保管庫アイテム](#)の追加、編集、削除は、クラウドホストかセルフホストかにかかわらず、Bitwardenサーバーに自動的にプッシュされます。

これらの変更を他のBitwardenアプリにプルダウンするには、データ保管庫を同期する必要があります。

自動同期

ウェブ保管庫にあるあなたが所有するアイテムは、常に同期されたままです。[組織](#)が所有するアイテムは、30分ごとにユーザーとクライアントアプリケーション間で同期されます。

他のBitwardenアプリ（ブラウザ拡張機能、モバイルアプリ、デスクトップアプリ、CLI）は、ログイン時に自動的に同期され、ロックが解除されると定期的に同期されます。また、手動でデータ保管庫を[同期](#)して、変更を即座に取り込むこともできます。

Note

新しいデバイスにBitwardenをインストールすると、アカウントにログインすることで、最新のデータ保管庫のデータが自動的に取り込まれます。

手動同期

Bitwardenアプリから保管庫を手動で同期するには：

⇒ブラウザ拡張機能

 **Settings**タブを選択し、**Sync**オプションを選択し、**Sync Vault Now**ボタンを選択します。

⇒モバイル

 **Settings**タブを開き、**Other**オプションをタップし、**Sync now**をタップします。

Enable sync on refresh（更新時の同期を有効にする）オプションを切り替えると、 **My Vault**タブのプルダウンジェスチャを使用してデータ保管庫を同期できるようになります。

⇒デスクトップ

メニューバーから**File**⇒**Sync Vault**を選択します。

Note

現在アクティブなアカウントのみが同期されます。

⇒CLI

Vaultを手動で同期するには、**sync**コマンドを使用します：

```
Bash
```

```
bw sync
```

詳細については、[BitwardenCLI ドキュメント](#)を参照してください。

トラブルシューティング

データ保管庫が正しく同期されない場合は、以下を調査してください：

タイムスタンプの不一致

デバイスの時刻が正しくない場合、同期に失敗することがあります。BitwardenはTLS/SSLを使用しており、タイムスタンプが不一致の場合、Bitwardenアプリとサーバーの接続に失敗します。

VPNまたは広告ブロッカーによる妨害

場合によっては、VPNや広告ブロッカーのブラウザ拡張機能がBitwardenアプリとサーバー間の接続を妨害することがあります。この問題は通常、ブラウザの拡張機能で観察される。